

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	高齢者職業相談事業	コード	04-02-05-06	担当課係	商工観光課労政係
事業実施期間	S46~		担当者	難波巧	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	起業と創造が支えるまちづくり			
	小項目	勤労者福祉			
	施策	高齢者職業相談室などの充実			

事業について	
目的	高齢者職業相談室を設置し、高齢者への職業相談、就業援助を行うことにより、高齢者の雇用促進を図る。
対象(誰のために)	市内の勤労意欲のある高齢者(概ね55歳から65歳まで)及び事業所
内容	庁内に高齢者職業相談室を設置し、公共職業安定所と連絡を密にしながら、職業相談や就業援助を行う。

事業の結果						
実施項目						
17年度						
	回数など(単位)		回数など(単位)		回数など(単位)	
相談件数	2,044 人					
就職件数	113 人					
事業費						
(単位:千円)	事業費		財源		事業費	
	直接事業費	0	国庫補助金等		直接事業費	0
	人件費	204	受益者負担		人件費	204
	合計	204	市債		合計	204
必要人員						
	0.02 人					
結果指標①	結果指標名	相談件数				
	結果指標量	2,044				
	単位	人				
	対前年比	100.00%				0.00%
	事業費	204,000 円				円
結果指標②	単位当たりコスト①	100 円				円
	結果指標名	就職件数				
	結果指標量	113				
	単位	人				
	対前年比	100.00%				0.00%
事業費	204,000 円				円	
単位当たりコスト②	1,805 円				円	

事業の成果			
成果指標名	就職件数	式又は説明	職業相談に訪れ、紹介を受け、最終的に就職した人数
17年度			
成果指標量	113		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	120(人)	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等: 高齢者雇用安定法
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある <input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている
	市民参画度	

総合評価		
コメント	高齢者の雇用につながるよう、相談・紹介業務を充実させていく。また、高齢者職業相談室の存在を広く周知していく必要がある。	評価区分 <A~E> C

今後の方向性			
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する		
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する		
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度 結果指標量①	2,100(件)	結果指標量②	120人
目標値	結果指標量	120(人)	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	相談室の存在を広く周知	随時	相談件数、就職数の増

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

高齢者雇用は国で取り組んでいる事業であるが、市としても相談室の設置など高齢者職業相談に取り組むことは妥当である。

職業安定所の協力を受け、効率よく相談・紹介業務を行っている。

相談業務から紹介、そして就職に有効につなげている。